

秦野市文化会館 令和5年度 事業計画書

《目次》

1. 管理運営の理念、方針
2. 管理業務の体制
3. 事業の概要及び実施する時期
4. その他の事項

令和4年9月 30日

みんなの文化会館はだのパートナーズ

1.管理運営の理念、方針

(1)管理運営理念は「みんなの文化会館」

私たちは、秦野市文化会館の設置目的「市民の文化向上及び福祉増進(秦野市文化会館条例第2条)」を達成するため、条例・法令を遵守し、利用者にとって公平・平等かつ安心・安全を確保しながら、市の芸術文化振興、賑わい創出の拠点として「みんなの文化会館」を合言葉に、市民とともに創り、育み、未来につなぐ新しい形の施設運営を目指します。

(2)10 の管理運営方針

上記の理念に基づき、次の10項目を管理運営方針とします。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ①優れた芸術文化の鑑賞機会を提供します | ⑥with コロナ時代のサービスを提供します |
| ②公平・公正な運営を行います | ⑦大規模改修のアドバイス体制を整えます |
| ③安全・安心で快適な施設管理を行います | ⑧効率的で効果的な運営を行います |
| ④高いホスピタリティで利用者をお迎えします | ⑨環境配慮のSDGs運営を目指します |
| ⑤地域交流拠点として賑わいを創出します | ⑩市民との「共創運営」を目指します |

(3)秦野らしい「共創運営」を目指します

「みんなの文化会館」の理念に基づき、地域の様々なステークホルダーと連携する新しい「共創運営」の形を目指します。40年以上のメディア活動を通じ、地域社会と強い信頼関係を築いてきた代表企業の強みを生かし、みんなで地域の文化を育てようという地域共創の仕組みづくりに取り組みます。

【主な取り組み】

- 地域人材を活用した芸術文化事業
- アウトリーチ型の文化芸術コンテンツづくり
- 地域の芸術文化を発信するメディア事業
- レストランスペースなどを活用した地元事業者との連携事業

(4)「賢い活用」「スマート化」の視点、ノウハウを取り入れます

私たちは「発信力」「企画力」「人脈・ネットワーク力」といった強みを生かし、施設の「賢い活用」「スマート化」の視点を重視した管理運営をすることで、事業収支を好転させ、収益をサービス向上に還元するという好循環を生み出すため、次のような事項に取り組みます。

【主な取り組み】

- 数値目標の設定
- マーケティング・営業活動の展開
- 適正な人員配置とスタッフのモチベーションアップ
- デジタル化推進
- 施設運営の効率化

(5)環境へ配慮したSDGs運営を目指します

SDGs経営の視点を大切にし、次のようなことに取り組みます。



【主な取り組み】

- エネルギー使用量の目標を設定
- 公共交通機関での来館や節電・節水の呼びかけ
- ペーパーレス化
- ノー残業デー、クールビズ・ウォームビズの実施
- ごみ持ち帰り推進
- グリーン購入

2. 管理業務の体制

(1) 共同事業体「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の役割

- 最高意思決定機関
- 年度事業計画の策定と承認
- パートナーズ運営会議の開催
- 秦野市との指定管理者協定に基づく履行管理
- 事業体協定に基づく履行管理

(2) 「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の構成企業の役割

- 株式会社タウンニュース社(代表企業)…事業体事務局、施設の管理運営、自主事業の企画運営
- 株式会社日動計画…施設設備保守監視・環境衛生測定・清掃・保安警備
- 株式会社サウンドダック…舞台設備管理運営業務
- 株式会社関野建設…施設の点検・改修
- タウンニュース・エンターテイメント株式会社…自主事業の企画・レストラン運営

(3) 効果的な人員配置で高水準のサービスを提供

館長、事務管理職員、施設維持管理職員、舞台技術職員を効果的に配置し、万全の体制で業務にあたります。また、構成企業各社の本社職員が職務をサポートします。

貸館事務・事業運営の体制

館長が貸館事務・事業運営の統括を兼任し、1日5人常駐の体制で業務にあたります。また、タウンニュース社本社や秦野支社のサポート体制を強化し、事業運営や事務作業、広報業務などについて支援します。

舞台設備管理運営業務の体制

舞台、照明、音響の各技術担当を配置し、舞台設備の保守点検、運営、コンシェルジュサービスを提供します。

施設維持管理業務の体制

○日常清掃…1日3人の日常清掃員、2人の巡回清掃員を配置

○定期清掃…日動計画本社から派遣

○施設設備の保守監視業務…1日1～3人の従事者を配置

○環境衛生測定業務…建築物環境衛生管理技術者を1名選任及び配置

○保安警備業務…24時間警備とし、必ず1名以上が警戒態勢にあたるよう警備員を配置します。休館日及び閉館時間中においては、警備効果・コストパフォーマンスを向上させるため、機械警備を導入します。

(4) 危機管理体制

安全管理を最優先事項とし、様々なりスクを認識した上、法令規則の遵守を徹底し、安全・安心を確保する体制づくりと未然防止策を講じます。

- 日常点検、巡回警備、施設・舞台の定期点検等により、事故等の未然防止につなげます
- 危機管理マニュアル(事故・災害・防犯・緊急連絡先一覧)に基づき、年2回の防災訓練を実施します
- 感染症対策も危機管理と位置づけ、感染防止策を講じます

(5) 個人情報の管理体制

個人情報の漏えいは個人の権利侵害や行政の信用失墜につながるとの責任を強く認識し、市個人情報保護条例等を遵守し、情報の適正管理と保護徹底に取り組みます。代表企業の経営管理部長を個人情報管理責任者として配置し、個人情報保護規程の遵守、セキュリティ対策に取り組みます。

3. 事業の概要及び実施する時期

(1) 令和5年度 自主事業の実施方針

- ① 話題性のある人気アーティストの公演を実施します
- ② 市民が文化芸術に気軽に触れることができる場を提供します
- ③ 学校やサークル等の発表の場として市民が主役の舞台を提供します
- ④ 市内で活躍する若手アーティストの支援や、発掘を行います

重点施策：多種多様な音楽鑑賞の機会を提供します

令和4年度に実施した自主公演来場者へのアンケートでは、クラシックをはじめポップス・ロック・お笑い・演劇といった多種多様な公演ジャンルを期待していることがわかりました。令和5年度の自主事業は、多種多様な舞台鑑賞の機会を創出し、施設の利用促進につなげます。

(2) 令和5年度 年間の自主事業数

1. 実施基準

① 文化会館で行う市民の芸術文化の振興を目的とした事業

- ・やまなみファミリーコンサート 【4 事業以上】 ・丹沢音楽祭 【1 事業以上】
- ・山田和樹プロデュース公演 【1 事業以上】 ・その他、市民の文化振興に資する事業【4事業以上】

② 文化会館の利用促進、普及を目的とした事業(人寄せ要素を重視した公演)

③ その他の事業(芸術文化の振興及び会館の利用普及及び宣伝を図る事業)

※ホールでの公演事業は年間 15 事業以上とする

2. 実施回数

場所	①文化会館で行う市民の芸術文化の振興を目的とした事業	②文化会館の利用促進、普及を目的とした事業	③その他の事業	計
大・小ホール	9	6	0	15
その他施設	42	10	6	58
合計	51	16	6	73

(3) 令和5年度 年間の自主事業スケジュール(案)

実施日	自主事業名	事業目的	会場
4月未定	自主事業	②利用促進普及事業	大ホール
4月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
4月1日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
4月6日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
4月7日(金)	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画
4月20日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
5月未定	自主事業	②利用促進普及事業	大ホール
5月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
5月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
5月4日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
5月6日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
5月18日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
6月未定	やまなみコンサート	①芸術文化振興事業	小ホール
6月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
6月1日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
6月3日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
6月15日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
7月未定	演劇&人形劇フェスティバル	①芸術文化振興事業	小ホール・展示室
7月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
7月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン

7月1日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
7月6日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
7月7日(金)	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画
7月20日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
8月未定	自主事業	②利用促進普及事業	大ホール
8月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
8月未定	夏休みバックヤードツアー	③その他の事業	館内
8月3日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
8月5日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
8月17日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
9月未定	やまなみコンサート	①芸術文化振興事業	小ホール
9月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
9月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
9月2日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
9月7日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
9月21日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
10月未定	丹沢ロックフェス	①芸術文化振興事業	大ホール
10月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
10月5日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
10月6日(金)	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画
10月7日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
10月19日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
11月未定	自主事業	②利用促進普及事業	大ホール
11月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
11月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
11月2日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
11月4日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
11月16日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
12月未定	やまなみコンサート	①芸術文化振興事業	小ホール
12月未定	クアーズテック クリスマスコンサート	①芸術文化振興事業	小ホール
12月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
12月2日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	練習室、レストラン
12月7日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
12月21日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
1月未定	自主事業	②利用促進普及事業	大ホール
1月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
1月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
1月4日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
1月12日(金)	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画
1月18日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
2月未定	自主事業	②利用促進普及事業	大ホール
2月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
2月1日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
2月15日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
3月未定	やまなみコンサート	①芸術文化振興事業	大ホール
3月未定	丹沢音楽祭	①芸術文化振興事業	大ホール
3月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
3月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
3月2日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ
3月7日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
3月21日(木)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室、レストラン
3月29日(金)	「HADART」(仮称)発行	③その他の事業	冊子発行
未定	山田和樹プロデュース公演	①芸術文化振興事業	小ホール

4. その他の項目

(1) 市民意識調査

令和5年度からの施設運営に市民ニーズを反映させるため、代表企業のタウンニュース社では令和4年12月に秦野市文化会館に関する市民意識調査を実施します。

市民意識調査の実施概要

○実施日：令和4年12月上旬

○実施方法：①タウンニュース秦野版紙上で告知し、web フォームで受付
②秦野市文化会館内でアンケート用紙を設置し、同館回収箱で受付
③回答者数の確保のため、抽選プレゼントを用意

○設問内容：施設への訪問歴、興味のある公演ジャンル、施設へのイメージ、意見・要望

(2) レストランの運営

令和3年12月実施の「秦野市文化会館に関する市民意識調査」で、「利用しやすくなると思うサービス」の設問について、4割の回答者がレストランサービスを挙げており、レストラン事業は、引き続き重点施策の一つに位置付けて取り組みます。

令和5年度は、直営によるカフェレストランの業態を継続し、ワーキングブースデスクや Wi-Fi 環境を生かしてコワーキングスペースとしての利用も促します。また、地元事業者との連携企画「コラボカフェ」の取り組みや地元食材の活用など、地域の魅力を生かした運営に取り組みます。

(3) 大規模改修工事アドバイザリ業務

秦野市文化会館大規模改修のアドバイザリ業務では、「特定天井の基本設計に係る専門者会議」に共同事業体関係職員が出席し、施設運営者の立場から意見の共有を図ります。また、専門者会議から求められた資料の提出やヒアリングに随時協力し、市の特定天井改修実施設計業務に協力します。

(4) プロモーション強化

令和3年12月実施の「秦野市文化会館に関する市民意識調査」で、「利用しやすくなると思うサービス」の設問について、7割の回答者が「催し物の広報・PRの強化」、2割が「施設の分かりやすい案内」を挙げています。以上を踏まえ、令和5年度もプロモーション強化を重点施策に位置付け、オリジナルメディアの展開とクロスメディアでのプロモーションに取り組み、施設利用の促進につなげます。

1. オリジナルメディアの活用・運営

○利用案内パンフレット	施設概要、ホール利用の案内パンフレットを活用します
○利用案内動画	施設の魅力を映像で紹介する利用案内動画を配信します
○ホームページ	ホームページ上で施設情報やイベント情報などを配信します
○SNS	Facebook・Twitter・LINE@等のアカウントで情報を発信します
○月刊「催し物案内」	文化会館の催し物スケジュールを紹介するA4版の月刊紙を発行します
○自主事業の販促物	自主事業を開催する際は、チラシやポスター等、販促物を制作します

2. オウンドメディア「タウンニュース」の活用

○クアーズテック秦野カルチャーホール情報コーナーの定期掲載化

タウンニュース秦野版(34,690部新聞折込+店舗施設配架)上で本施設に特化した情報コーナーを連載し、利用対象となる秦野市民に情報を届けます。

○自主事業は紙面広告を全県展開

神奈川県内全域と東京都多摩地区の全 43 地域(1,865,970 部新聞折込+施設配架)で紙面を展開している当社の強みを生かし、自主事業の告知について市外へのプロモーションを行います。クアーズテック秦野カルチャーホールの知名度アップ、「文化芸術のまち」としてのシティプロモーションにもつなげます。

○利用団体のイベント周知

文化会館利用団体のイベントについて、タウンニュース紙上で報道します。地域メディア社が管理する施設であるという強みを十分に発揮し、利用団体と市民とのつながりを創出する文化芸術の活動拠点として機能するよう、広報支援に取り組みます。

(5)市内芸術振興及び文化会館の利用普及、宣伝をはかる取り組み

私たちは「みんなの文化会館」の理念に基づき、秦野市の文化芸術振興に寄与し、広く親しまれる施設運営をするため、それらに資する自主事業と広報活動に取り組みます。

1. 多くの市民が芸術に触れ、学び、活躍する自主事業

「みんなが身近に音楽に触れる機会」「子供たちが芸術に触れる機会」「みんなが発表・活躍する機会」「みんなが文化会館を知る機会」を創出するため、大小ホールだけではなく施設全体を活用し、多様な事業を行います。また、地域人材などを活用したアウトリーチ型の文化芸術コンテンツづくりに取り組みます。

2. 市の芸術文化振興へ 文化会館と連動した新メディアの創刊

市内の芸術文化振興のため、文化会館と連動した下記のような新メディアを制作します。

○芸術文化創造マガジン「HADART はだあーと」

市内で活躍するアーティスト、文化芸術団体の活動、誰もが楽しめるアート体験の場など、市民が地域の文化芸術に触れてみたくなる話題を集めて発行します。情報公開の観点から、市に提出する事業報告書の内容についても掲載します。(年 1 回、A4 版 24 頁 10,000 部発行予定)

○タウンニュース全面特集企画「芸術文化通信 harmonia ハルモニア」

タウンニュース秦野版で全面 1 頁～見開き2頁の芸術文化通信を企画します。芸術文化活動に光を当てる特集記事、文化会館の公演情報、地域のイベント情報等を掲載します。(年 4 回発行予定)